

事務事業チェックシート

事務事業No 411 事業名 林道管理等森林保全事業

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費		管理経費	○
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計		一般会計	
	款		農林水産業費	
	項		農林緑花費	
	目		林業振興費	
	大事業		林業振興事業	
事項		林道管理等森林保全事業		

[長期総合計画]

分野別目標	3	市民と地域がつくる元気なまち
政策	1	地域産業の振興
施策	3	農林業の振興
基本方針	2	農林業の多面的機能の維持・活用

[まち・ひと・しごと創生総合戦略]

基本目標		
政策		
施策		

事業種別	継続	主な事務事業	
事業期間	H15 ~		
事業実施の根拠法令			
関連個別計画			
担当課・担当課長 (Tel)	農林水産課	山本 康造(435-1049)	
関連課			

「3つの約束・44の約束」との関連性

3つの約束	産業を元気に	まちを元気に	人を元気に	非該当
	○			
44の約束				○

1 事業概要及び実施内容

事業概要	事業目的（「誰・何」をどういう状態にする」ための事業か）	事業内容				
	森林資源の拡充、自然環境の保全、森林の公益的機能の維持増進を図る。	林道の整備、維持管理等を行う。 森林保全に関する各種団体と協力し、森林保全活動を推進する。				
実施内容		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
		・林道草刈等維持管理 ・森林保全関係者への負担金の支出 *森林関係研修会への参加	・林道草刈等維持管理 ・森林保全関係者への負担金の支出 *森林関係研修会への参加	・林道草刈等維持管理 ・森林保全関係者への負担金の支出 *森林関係研修会への参加	・林道草刈等維持管理 ・森林保全関係者への負担金の支出 *森林関係研修会への参加	・林道草刈等維持管理 ・森林保全関係者への負担金の支出 *森林関係研修会への参加

2 事業コスト

	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	6,681	5,739	4,774	2,842	3,973	2,994	3,258		3,258	
伸び率 (%)	-	-	-28.5%		-16.8%		-18.0%		0.0%	
人件費	常勤職員	3,795	3,812	3,812	3,781	3,812	1,564	3,812	3,812	
	非常勤職員	0	0	0	0	0	0	0	0	
	小計	3,795	3,812	3,812	3,781	3,812	1,564	3,812	3,812	
国庫支出金										
県支出金	3,005	601	1,005	202	203	202	5		5	
市債										
その他										
一般財源(税等)	3,676	5,138	3,764	2,620	3,770	2,797	3,253		3,253	
所要人数	常勤職員	0.51	0.51	0.51	0.50	0.51	0.21	0.51	0.51	
	非常勤職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0	0	0	
主な予算内訳	負担金、補助及び交付金 1,596千円 所々修繕料972千円									

3 目標及び実績

活動指標	指標名及び達成状況				平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	単位	全体目標値	全体目標達成度	年度別達成度					
草刈等活動参加者数	人	250	60.0%	年度目標値	50	50	50	50	50
				実績値	44	37	33		
草刈りした林道の面積	単位	全体目標値	全体目標達成度	年度別達成度	88.0%	74.0%	60.0%		
				年度目標値					
				実績値					

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	○	達成している(90%以上)		おおむね達成(70~90%未満)	達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	森林の保全、林道の整備、維持管理等が引き続き必要なため。
「見直し」 「改善」案	